



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 35-16, DAIKAN-CHO, HIGASHI-KU, NAGOYA, 461-0002 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

主 題 (2008 / 2009)

国際会長 「希望の灯となるう」 分かち合いは微笑をもって
 アジア会長 「希望の灯となるう」 より良き奉仕のために共に働こう
 西日本区理事 「思いやりを持ってワイズライフを!」
 中部部長 「楽しくワイズ、スクラム組んで」
 名古屋会長 「輝く実績と歴史の『継承』 全員参加型クラブを目指して!

2008 ~ 2009 3 月 号 (No745)

3 月 例 会 プ ロ グ ラ ム

と き: 2009年3月10日(火) 6:30p.m. ~ 8:30p.m.
 ところ: 名古屋 YMCA

司 会 深谷 聡君
 開会宣言 会 長 川本 龍資君
 ワイズソング 五島 八郎君
 聖書朗読・祈祷
 食事 感謝祈祷
 プログラム
 「和漢聯句の勉強について
 八年間をの留学を振り返って」
 講師 楊 昆鵬氏
 諸 報 告
 ハッピーバースディ
 ドライバースピーチ 水谷 治君
 讃美歌 121
 閉会宣言 会長 川本 龍資君

「オバマ就任演説に思う」

塩 田 保

その日は全米から約二百万人が集まったとか極寒のワシントンは大変な熱気に包まれていたようである。その中でのオバマ新大統領の演説は融和と協調を解き、高い理念と新しい進路を示す大変格調の高い名演説であったと思う。多くの人々が多少は冷めた人も含めて、心に熱いものを感じたのではなかろうか。省みて、真に残念ながらわが国の政治家からこのような心に響く演説を聞いたことが無い。我が総理大臣はオバマ演説の感想を問われて、“大体大事なことはベクトルが合っていた”とコメントしていたが、この人には人間的な感性が欠けているのかがっかりしてしまった。

大国のリーダーたるもの、先ず理想とするところ、目標とするところを説得力を持って語ることが出来て当然だが、日本の政治家からあまり聞いた事もなく、もしかすると彼らは考えてもいないのかも疑ってしまう。そして多くの場合基本が曖昧なままで、個別の問題に右往左往する情けない姿を見せている。本当になんとかならないものだろうか。

例えば、国際貢献の問題はなにかの形で責任を分担せねばならないが、イラク派遣も給油活動もその場かぎりの間に合わせでしか無かった。本当に日本に出来て役に建てることに徹し、筋を通してやるべきで、私は教育の充実再建の支援を提唱したい。我々には米沢藩の米百石、明治維新をリードした松下村塾などの先人の知恵があり、アフガニスタンやイラクを始め世界中で大きな貢献ができるのではなかろうか。

そこで“I have a dream”ある日、日本の首相が世界に対し「日本はあくまで非軍事を貫く、その代り教育のために全力で貢献する」と発信し、その為の資金援助、人材の育成派遣を実行する。人材は公務員とし必要な保険制度や将来の保障を整備する。その積み重ねの結果、将来日本の力で育った諸国の若い人たちがそれぞれの国の国造りにその身を捧げる。如何ですか。

第 2 例 会

と き: 2009年3月17日(火) 7:00p.m. ~ 8:30p.m.
 ところ: 名古屋 YMCA
 プログラム: 4月第1例会について
 その他

会 長 川本 龍資 書 記 平野 実郎
 副 会 長 水谷 治 深谷 聡 五島 八郎
 プリテン 久保田 小谷 伊左治 会 計 川口 恵

2月クラブ出席		B	F	2 月 個 人 出 席							
在 籍	29名	2 月	切手 1165pt	青 木	木 本	◎	谷 川	○	第 一 例 会 (2/10) メネット 尾関、加藤(朱) 西村		
第 1 例 会	23名		現金 0pt	飯 田	○	久保田	◎	寺 田		○	
メネット	3名			伊左治	○	黒 川		長 井			
第 2 例 会	9名		小計 1165pt	岩 田	○	小 谷	○	成 瀬		広	
メネット	0名	累 計 (7 月 2 月)	切手 3885pt	尾 関	○	五 島	◎	西 村	○	メ ネット 会 (2/21) 伊左治 尾関 加藤(朱) 加藤(邦) 木本 西村 深谷	
ゲスト・ピッサー	7名		現金 0pt	小 尾	◎	坂 上	◎	平 野	◎		
メーキャップ	0名			加藤明	◎	塩 田	○	深 谷	○		
出 席 率	85.2%			加藤晃	○	鈴 木	功	水 谷	○		
メネット会	7名		累計 3885pt	川 口	○	相 馬	○	渡 辺	◎	◎第1 ○第2 ◎第1・第2 Mメーキャップ	
				川 本	◎	高 森	○	○			

第1例会 講師紹介

楊 昆 鵬 (Kunpeng Yang)

中国西安出身・
西安外国語大学日本語学部・名古屋大学留学

昨年10月名古屋大学で博士号取得

博士論文のタイトル「和漢聯句の研究」

氏は2001年5月名古屋クラブ第一例会にて「歴史と伝統・文化と産業」についてお話しをしていただきました。

■■■ 第1例会レポート ■■■

とき:2009年2月10日(火)

ところ:名古屋YMCA

二月の例会は、TOFの月にふさわしい小島亮子さん「国際飢餓対策機構」の話であった。この国際飢餓対策機構の目指すものは「人々が生活の基本的必要に満たされ、自立する。自分の可能性を信じ、希望をもって生活し隣人を愛する人々が助け合い共に生活出来る事でした。この二月の例会に最もふさわしいテーマで全員が写真やビデオの説明に聞き入った会となりました。今、世界では飢餓が原因で一分間に17人が亡くなって、そのうち12人が子どもだそうです。また一日に25000人、一年間で約1000万人が亡くなっている現状ということです。世界中には食べ物があるが穀物は牛や豚のえさとなり貧困の人々には行き渡っていない現状で、飽食は放食・また豊食は崩食ですという話となりました。日本では特に食べ物に対して扱い方が問題という話になりました。小島さんは「買すぎない・作り過ぎない・食べ過ぎない・残さない」といった生き方が今後大切ということをお話しされ私達にも協力できる第一歩という言葉は印象的でした。私はとくに「ハゲワシが今にも死んでいきそうな少女を待ってい

る一枚の場面」の写真が大変強烈な印象となりました。世界の中には満足に食べることがなく生活している人々が多くいて、それを写している人がいる。その写真を撮っている人に対しての様々な意見があること。この現実の悲惨なこと、日本の子どもたちや大人に対して生きる喜びと生きる力を改めて考えさせられた写真でした。

さらに少年兵や少女兵が大人から虐待や洗脳されていく現実、エイズや貧困で生きていくのがやっとというアフリカ社会の実態説明がありました。アフリカは遠い国でないこと、同じ地球ということをお話しして欲しいという言葉が印象的となった一日でした。この例会にはYMCAのスタッフや若いリーダーも参加し、世界の貧困と飢餓、少年兵の実態や子どもへの虐待について全員が考え、これからの環境についてどのように大切にするか大きな問いかけを与えられた時間でした。最後にDVDや絵本が紹介されました。私は家族に「世界と地球の困った現実、飢餓・貧困・環境破壊」と絵本「ゴンドールの優しい光」とDVD「世界の飢餓の現状と私たち」世界の子どもたちなどを見せました。孫たちの真剣な眼差しで食べることができない子どもたちや地球環境が壊されていく状態を感じている姿が印象的となりました。このような話しを日本の子どもたちや大人にも、もっと聞かせてあげたいと願います。

(飯田和也)

■■■ 第2例会レポート ■■■

とき:2009年2月17日(火)

ところ:名古屋YMCA

1.2月第一例会報告

- 1) TOFを覚え、断食例会。
- 2) TOFにちなみ「日本国際飢餓対策機構」愛知事務所小島亮子氏をお迎えし、世界の飢餓の現実について学ぶとともに、対策機構の具体的な活動報告について、卓輪をいただいた。講師謝礼として1万円(予算より)、ニコボックスの全額を対策機構への献金として捧げた(2万円強)
- 3) 諸報告
 - ①次年度における次期国際会長に藤井寛敏メン(東京江東クラブ)、09-12年度国際議員に、高田一彦メン(横

浜クラブ)の内定を報告

- ②パレスチナ・ガザ地区(紛争のただなか)の活動支援要請(ガザYMCA活動支援)のアピール(献金箱)。YMCA協働での街頭募金(一般市民への呼びかけも検討中とのこと)

2. 審議事項

- 1) 次年度役員、委員体制について(案通りで良ければ、本日決定・承認)
- 2) 奈良傳賞候補者推薦について、名古屋クラブメンバー該当者の有無を審議の結果、岩田メンの推薦を決定した。(岩田メン了承済み)
- 3) 3月第一例会について

西日本区強調月間テーマ:EF・JWF「この事業を通してのワイズとはを考えよう」(ファンD)

※今年度は極力西日本区強調月間にちなんだ例会を実施しようという心がけていたが、今月のテーマでの卓話ス

ピーカー、学び、分かち合いでの例会開催は難しいと判断(2月第二例会決定)。よって3月度はテーマにこだわらず、外部講師(和漢聯句の研究者:名古屋大学)揚さん(ヤンさん:中国)をお迎えし、卓話をしただくことに決定。

4. 4月第一例会について

西日本区強化月間テーマ:YMCAの新年度にあたり、ワイズとYMCAの連携を図り、YMCA会員の増強を図ろう(Yサ・ユース事業)

※4月第一例会は「メネットアワー」

- ・例会の全企画運営を当クラブメネットさんに依頼。3月第二例会にて報告いただき、例会の具体的な準備に入る。
- ・メネットアワーの時間内で、YMCA新年度の計画・スタッフ布陣等「総主事」より発表いただく。

5. 4月特別例会について

※今年度活動計画において、4月?日で「お花見例会」(テーマ:EMC)を計画しているが、この取扱いについて

- 1)協議の結果、4月「花見」となると「時期限定・季節的に寒い」ということ
- 2)中部チャリティーステージの準備段取りで時間的余裕の面で、4月特別例会は見送りとし、5月以降に繰り延べ決定

6. その他、連絡事項

※今年度CS事業の「潮干狩り」について、日程を6/20(土)に決定する。招待者は、例年の社会館の子どもたちに加え、YMCA 発達障がいクラスの子どもたちにも枠を広げたらどうか?との意見あり。場所は昨年同様「乙方海岸」とする。

今月の聖句

「わたしは裸で母の胎を出た。裸でそこに帰ろう。主は与え、主は奪う。主の御名はほめたたえられよ。」

ヨブ記1:21
西村 清

ヨブ記は知恵文学と呼ばれ、多くの、さらに古い資料が参考にされて書かれたものです。ヨブ記が追求している問題は、「正しい人がなぜ苦しむのか」ということです。人格的には何のおちどもない、全く正しく、また神を恐れ、悪から遠ざかっていた、そのようなヨブがなぜこんなに苦しまねばならないのか。そして苦しみの絶頂にあった時、普通なら「神も仏もあるものか」と言いたいところで、ヨブはなお、神を信じて、今月の聖句の言葉を語るのです。この言葉の意味はなかなか「しんどい」ことがらです。

自分のいのちは主、神から与えられたもので、神はまた、このいのちをとられる。それは神に委ねるべきことだとの意味もあります。この観点で見ていくと、尊厳死の問題はどうなるのでしょうか。2月27日の朝日新聞に、「数十人の延命中止か」という見出しで記事が出ていました。無理な延命治療をするのではなく、治る見込みのない病人を人工心肺装置をつけ、また副作用の強い薬を与えて、人生の最後段階まで苦しみながら、その苦しみのゆえに何も考えられず、やがて死んでいく。そうではなくて、この人生の最終段階を尊厳をもって過ごし、痛みもコントロールされ、そのようにして自然死を迎える。これが神から与えられたいのちの生き方であり、また神がとられるいのちのおわりかた、ということになるのではないかと思います。言うまでもなく、治るものなら治して、神様が与えてくださったいのちを大切にいきたいと願います。そしてそれも神様に委ねるべきいのちということでしょうか。

『ワイズメンの賢い話』(No158)

『十戒(第六戒)』

「十戒の第六戒は“殺してはならない”だよ。「殺してはならないなんて私たちにとっては、当たり前だし、いくら憎らしい人がいたって、殺すなんて考えたこともないよ」。「それは、当然だけど、このところ、毎日のように殺人事件が報道されているね。特に最近、非常に気になるのは、自分の親や子供を殺してしまうというニュー

スを聞くと、唾然としてしまうよ。たとえ、どのような理由があったとしても、家族こそ、お互い同士が愛し合う基本なのにね」。「そうだね。この戒めを守れない人は、世の中に、そんなに大勢いるわけではないけれど、私たち人間にとって、最も基本的な戒めであることには違いないね。世界中の人たちがこの戒めを守ることができれば、戦争なんて起きないものね」。

(寺田仁計)



Menettes of Nagoya Y's Men's Club

3月メネット例会ごあんない

と き 2009年3月21日(土)午後3時～
ところ 東別院会館ホール

3月はワイズメンズクラブチャリティステージ人形劇「紙風船」公演鑑賞を3月例会とします。

メネット交流会：公演終了後 (17:00～18:00)
caf氏@bar LiDo (東別院会館ホール1Fの喫茶店)
会費：1,000円
メネットの皆さん多数の出席お願い致します。

ピリとなりました。西村、伊左治メネットの手取り足取りのご指導に心より感謝申し上げます。

長井メンの手術の経過を案じ、介護の衣世メネットを思い、一日も早く意欲的な長井メンのお顔を見たいと、皆でお祈り申しあげました。

昼食後は、3月のメネット例会としては人形劇「紙風船」のチャリティー公演の参加協力、その後の中部地区メネット会の参加を話し合い。また、4月のメネットナイトの食事及び司会その他の担当を簡単に決めました。そのあとは、めいめいの今日までの苦労話?の雑談に時のたつのも忘れて話し込み、3時過ぎ余寒の風の中帰路につきました。

3月、4月の例会にお出かけください。

(深谷朗子記)

メネット例会レポート

と き 2009年2月21日(土)10:00～
ところ 名古屋YMCA

「折り紙を楽しむ」をテーマに、久々の例会でした。伊左治、西村メネットの行届いた下準備の下、彩とりどりの和紙で、連鶴(折鶴が繋がって折られる)と 男雛女雛を折りました。千羽鶴の繋がり様は、それぞれに雅な銘(楽々波、芙蓉、布晒、村雲、などなど)を冠し、それは優美に仕上がりました。又十二単衣の装束が着付けられ、お顔を据えるまで下準備された内裏雛作りは緋毛氈の上に、3人官女と5人囃子も加わり、昔の女の子にタイムスリップした心地にて、ほのぼのと、はんなりしたひと時でした。四苦八苦したサンタさんはクリスマス迄覚えていられるかどうかー。

私にとって何年振りかの折り紙とて、朽ち掛けた脳を絞って皆さんに合せるのがやっとでしたが、とても有効なりハ

CS(切手シート・現金)3月第一例会がみ切です。

お年玉付き年賀はがき当選番号は(46・94)です。
飯田メンまでご提出ください。

【ご案内】

◎フィリピン、ピースキャンプ結団式

と き：3月9日(月) 18:30～20:00
ところ：名古屋YMCA

◎チャリティステージ

☆人形劇団(紙風船)

☆マジシャン(ムッシュ・ピエール)

と き：3月21日(土) 15:00～
ところ：東別院会館ホール

◎街頭募金(パレスチナ・ガザ地区の子どもたちへの支援)

と き：3月28日(土) 15:30～
ところ：名古屋中央教会(栄)

ハッピーバースデー

メネット

3月 18日 青木美知子さん
21日 小谷 充子さん
27日 飯田 純子さん
30日 木本 洋子さん

Happy Wedding Anniversary

3月

11日 伊左治正文・クミ子夫妻
29日 久保田 啓・美代子夫妻

IBF

切手

尾関 明君 150pt
加藤 明宏君 570pt
加藤 晃君 15pt
川本 龍資君 10pt
木本精之助君 310pt
寺田 仁計君 100pt
深谷 聡君 5pt
水谷 治君 5pt